

令和5年(2023年)度 年間授業計画(シラバス)									
学年	2	学科	流通ビジネス科	単位	2	教科	保健体育	科目	スポーツ総合演習
学習教材	・基礎から学ぶスポーツ概論 (大修館書店)								
学習目標	スポーツについての総合的な理解を通して、その知識を運動の主體的、合理的、計画的な実践に活用できるようにするとともに、生涯を通してスポーツの振興発展にかかわることができる資質や能力を育てる。								
単元と学習内容									
1 学 期	第1章 スポーツについて考えよう ・スポーツの魅力について ・スポーツのこれからとこれまで ・現代スポーツの問題点 第2章 スポーツの競技力を向上させよう ・競技力向上に必要な基礎知識 ・競技力を向上させる練習方法・練習計画 ・競技力向上に向けた指導体制や情報戦略	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツの魅力について自分なりに考える。 ・スポーツの歴史や文化的特性、現代の特徴を理解する。 ・現代スポーツの問題点を調べて説明する。 ・競技力向上に必要な基礎知識を理解する。 ・競技力向上のための練習方法や練習計画を立てる。 ・競技力向上に向けた様々な指導体制や情報戦略があることを知る。 							
2 学 期	第1章 スポーツについて考えよう ・スポーツと社会について ・オリンピックとパラリンピックについて 第3章 体カトレーニングをやってみよう ・体力向上の科学的基礎知識 ・体カトレーニング方法	<ul style="list-style-type: none"> ・日本および富山県のスポーツ振興政策について理解する。 ・オリンピック、パラリンピックの歴史について理解し、それぞれの価値や問題点について調べて考える。 ・練習やトレーニングによってどのように身体が変化するか理解する。 ・体カトレーニングの方法を理解する。 ・目的に応じたトレーニングプログラムを作成する。 							
3 学 期	第4章 スポーツライフのマネジメントを考えよう ・自分の体をマネジメント	<ul style="list-style-type: none"> ・体調のチェックの仕方やウォーミングアップ、クリーニングダウンの効果について理解する。 ・スポーツ現場における応急処置の方法を理解する。 ・スポーツによる四肢の外傷・障害について学習し、外傷や障害を予防するための方法を考える。 							
評 価									
評価の観点		到達度目標〔「B」(おおむね満足できる)の規準〕	評価のフィードバック						
			1期末	2期末	学年末				
①	知識・技能	スポーツに関わる人材に必要な基本的・総合的な知識を身につけている。	○	○	○				
②	思考・判断・表現	生涯を通じてスポーツの振興発展に関わることができる資質や能力を身につけるため、スポーツに対する自分なりの考えを持ち、課題があればその解決策を考えることができる。	○	○	○				
③	主體的に学習に取り組む態度	生涯を通じてスポーツの振興発展に関わることができる資質や能力を身につけるため、スポーツについて総合的な知識を、自ら進んで調べようとする。	○	○	○				
評価方法	①		③						
	⑦定期考査 ⑧レポート課題	⑦定期考査 ⑧レポート課題 ⑨グループワーク	⑦定期考査 ⑧課題提出状況 ⑨グループワーク						